


# 玄関引戸 k6シリーズ 枠(一本引き) 取付け説明書

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡してください。※内は、ロットNo.表示位置を示します。

## ■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

**▲注意** …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

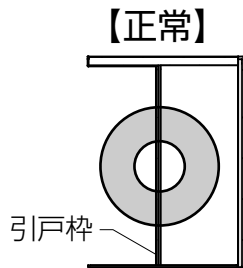
## ▲注意

●本製品の組立て後の製品重量は、障子1枚あたり最大で60kgになります。対応する人数で施工および建込みを行ってください。思わぬケガをするおそれがあります。

## ■取付け上のお願い

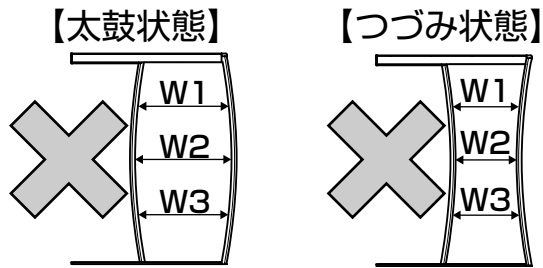
- 本製品は合わせガラス仕様の場合など、かなりの重量がかかります。下枠が下がらないようにモルタルを充てんしてください。
- 枠は必ず指定の木ねじで固定し、下枠のモルタルが固まったことを確認してから障子を建込んでください。
- 開口部を付け枠などでふかす場合は、一体物と同じ強度になるよう取付けてください。
- 施工前には必ず開口部の水平・垂直および枠の出来寸法を確認してください。(枠の出来寸法は、カタログを参照してください。)

「気密性能の低下」  
「障子の開閉が重くなる」  
「鍵がかからなくなる」  
といった原因になります。



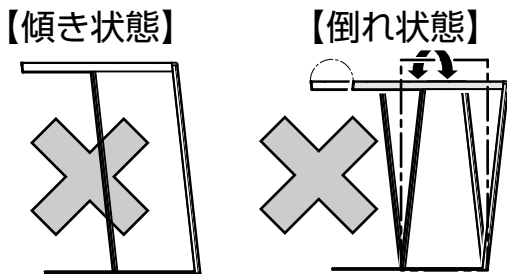
## ■枠のW方向の確認

●枠のW方向の寸法 (W1・W2・W3) を同じにしてください。



## ■枠の傾き・倒れの確認

●枠の傾き・倒れをなくしてください。

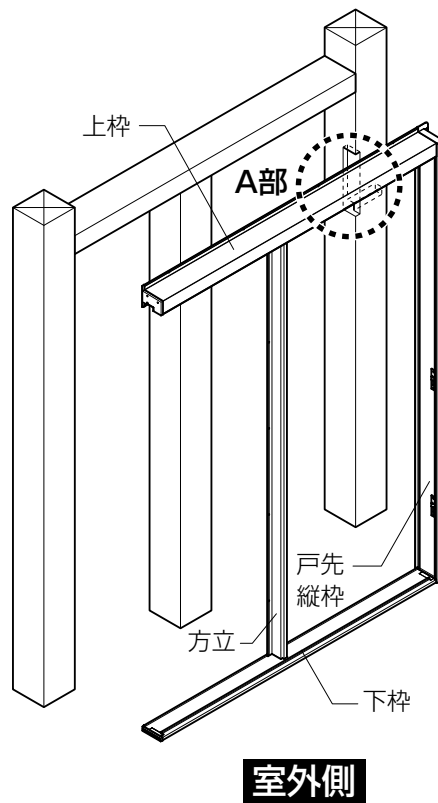


## ■ねじ一覧表

①	②
	
皿タッピンねじφ4×35	皿木ねじφ3.1×20

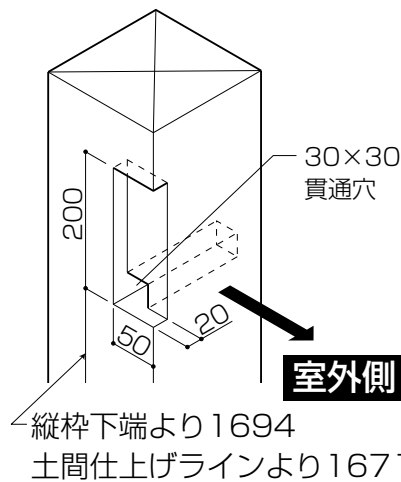
## ■配線引出し部木加工図(電気錠仕様時のみ)

●電気錠仕様の場合は、柱に加工をしてください。枠を取付けるときは、枠についている配線を柱の加工穴に通してから取付けてください。



## ■A部詳細図

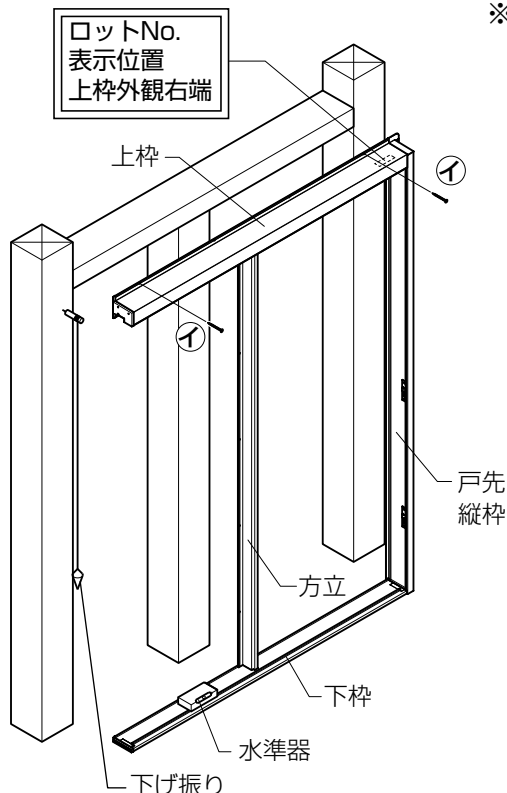
※本図は外観右側に電気錠システムが取付く場合の加工図を示します。(外観左側に電気錠システムが取付く場合は、本図と左右対称となります。)



## ■取付け順序

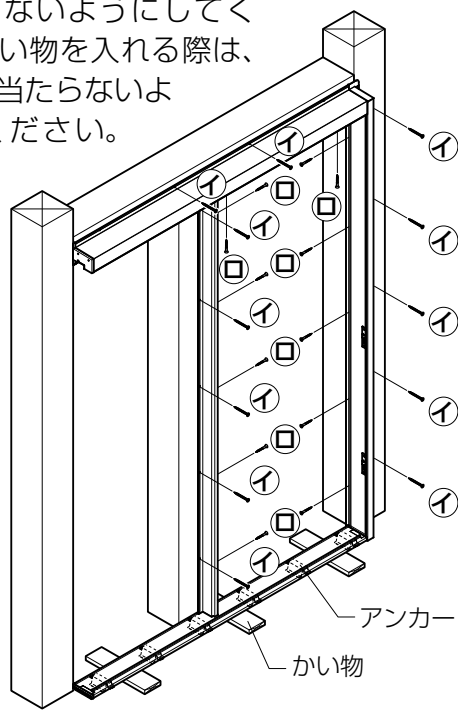
### 1 枠の取付け

①開口部の水平・垂直を確認し、枠を仮止めします。



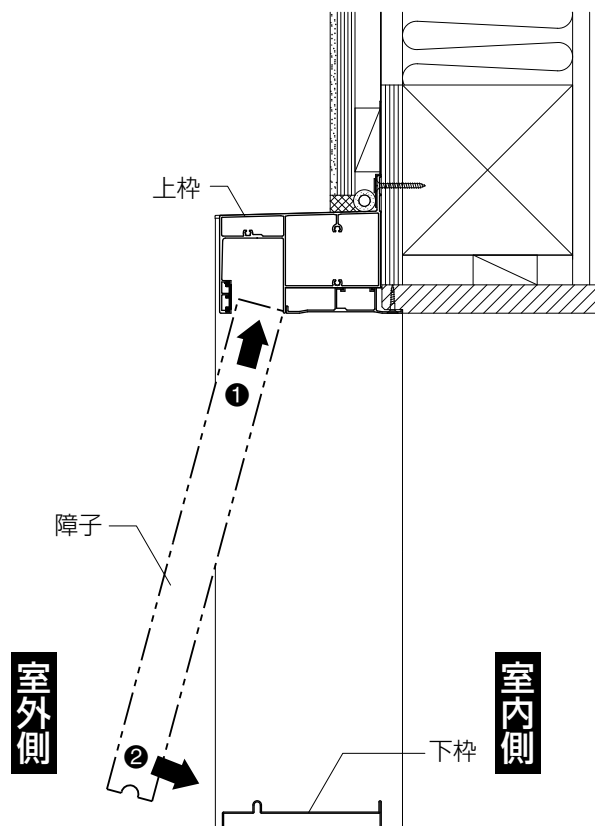
②下げ振り・水準器で枠のねじれ・倒れ・ゆがみを直した後、本固定します。

※下枠はかい物・当て木などをして水平を出し、モルタルの充てんによりくらくらしないようにしてください。かい物を入れる際は、アンカーに当たらないようにしてください。



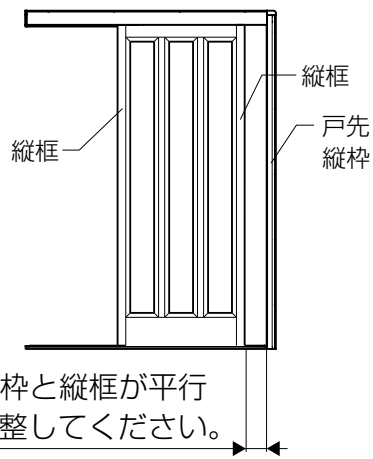
### 2 障子の建込み

●図のように室外側から建込みます。



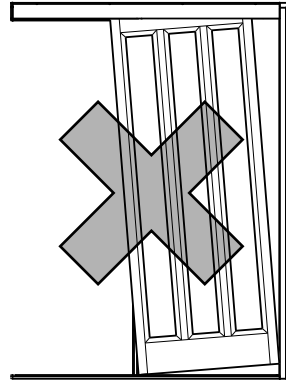
### 3 障子の建付け調整 (戸車の調整)

※戸車は、障子がかもとも下がった状態になるようにセットされています。  
(戸車調整幅：上方向に約5mm)



※障子を少し開いて、縦枠と縦框が平行になるように戸車を調整してください。

#### 【傾き状態】



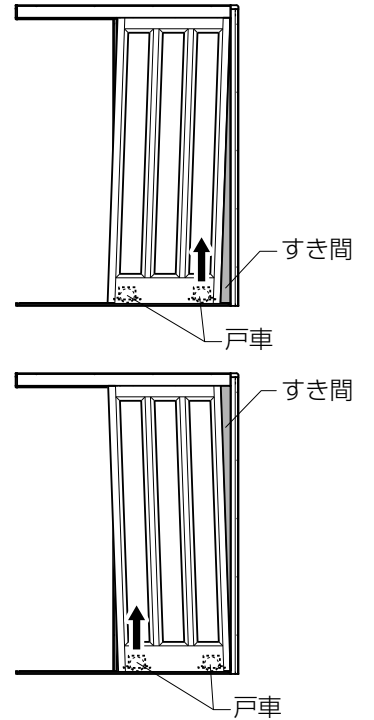
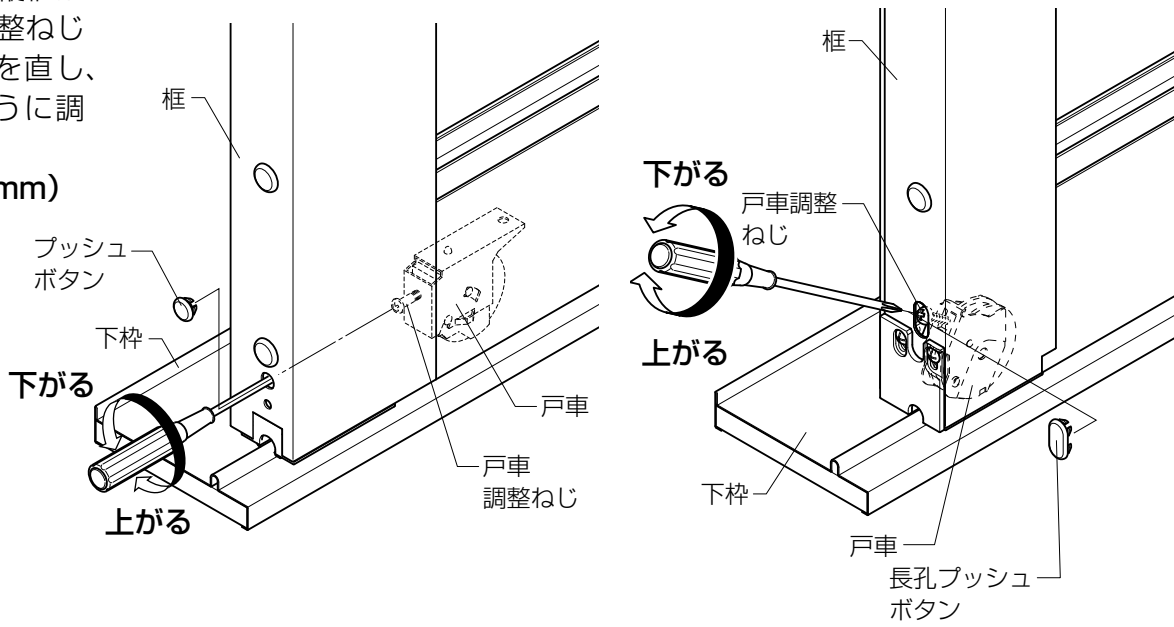
お願い  
●縦枠と縦框が平行でない場合以外は、戸車調整をしないでください。戸車を両方とも上げた状態にするとすき間が大きくなり、すき間風や砂ホコリが入りやすくなります。

### ■戸車の調整

●障子の納まりが悪い(縦枠と縦框が平行でない)場合は、戸車調整ねじを回して障子の傾き・ズレを直し、縦枠と縦框が平行になるように調整してください。

(戸車調整幅：上方向に約5mm)

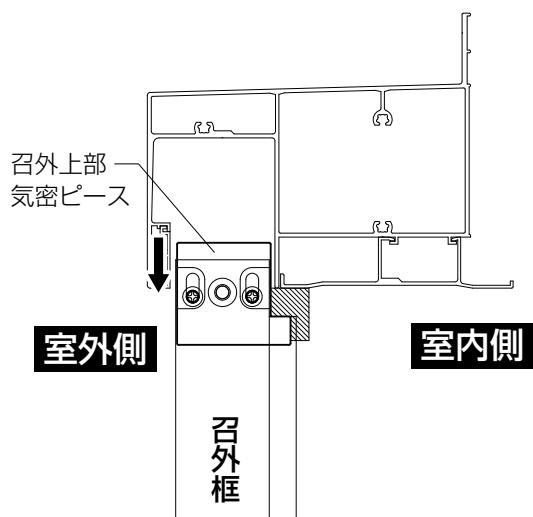
※調整する前にプッシュボタンの形状をご確認ください。長孔プッシュボタンの場合、斜めからドライバーを差込んで調整します。



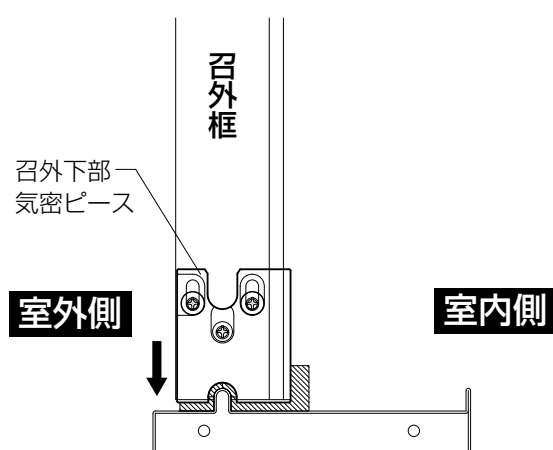
### 4 召合気密ピースの調整 (召外)

●障子を閉めた状態で気密ピース取付けねじをドライバーで緩めて、ヒレが図のように当たる設定となるように調整してください。

#### ●召外上部気密ピースの調整

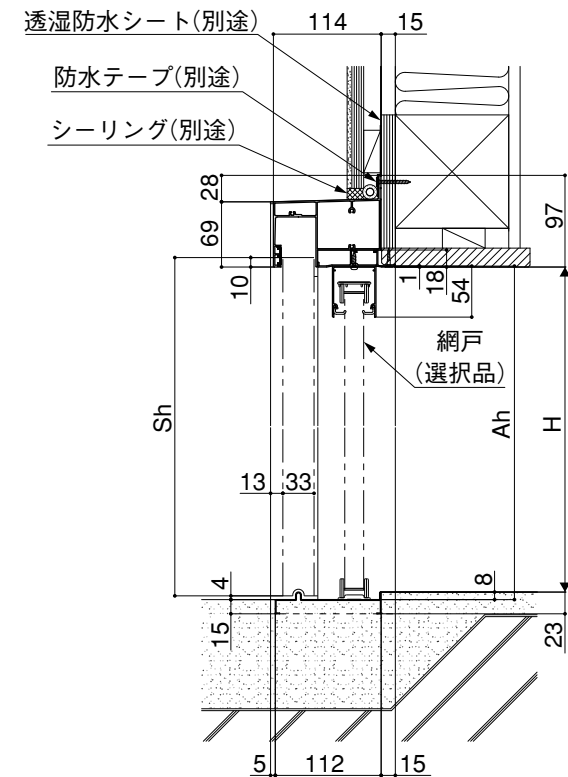


#### ●召外下部気密ピースの調整

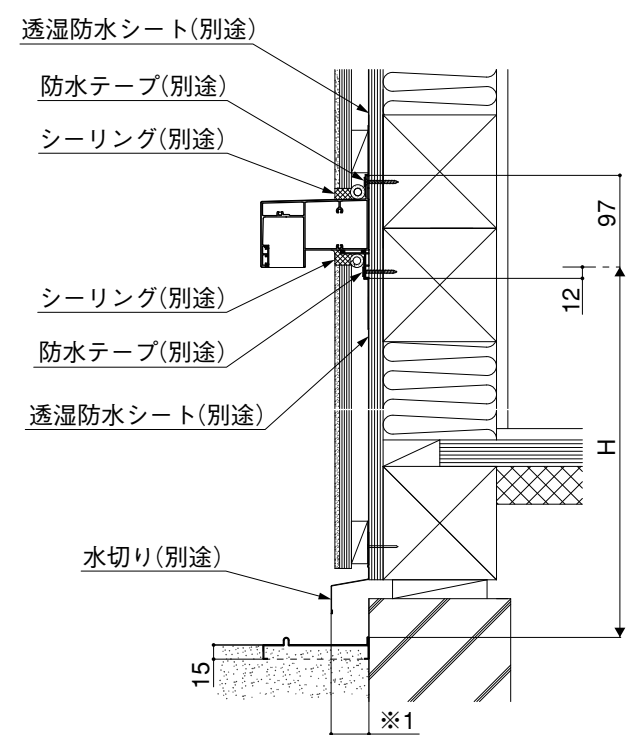


### ■参考納まり図

#### ●縦断面図【本体部】

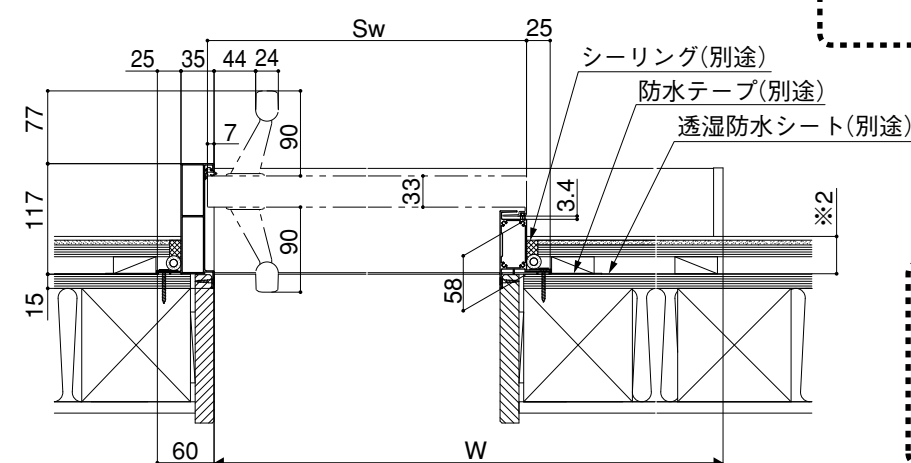


#### ●縦断面図【壁部】



お願い  
※1：障子と干渉するおそれがありますので水切り寸法および壁仕上げ面は53mm以下にしてください。

#### ●横断面図



お願い  
※2：障子と干渉するおそれがありますので壁仕上げは53mm以下にしてください。